

レジメン登録申請書

診療科	脳神経外科	申請医師		提出日	年 月 日
レジメン名称	テモゾロミド＋ペバシズマブ併用放射線療法(60Gy/30fr)				
対象疾患・ステージ等	悪性神経膠腫				
適応の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 保険適応あり <input type="checkbox"/> 保険適応なし				
入院実施による算定方法	<input checked="" type="checkbox"/> DPC包括対象 <input checked="" type="checkbox"/> DPC包括対象外（出来高算定） 同日入院期間において手術(輸血等)を行った場合DPC包括対象となる				
本治療の位置づけ	初発悪性神経膠腫に対する放射線化学療法				
使用予定日	年 月 日				

治療内容	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール													
						1日目	2日目	日目	日目	日目	日目	15日目	29日目	43日目	日目	週目	週目		
治療内容		ペバシズマブ注	10mg/kg	初回投与は90分 2回目以降は60分も可 それ以降は30分も可	d.i.v.	●							●	●	●				
	※2週間隔で計4回投与し、その後4週休薬後6サイクル(1コース4週day1.15投与)投与。維持療法へ																		
			テモゾロミドカプセル			p.o													
	※テモゾロミドとして1回75mg/m2を1日1回連日42日間、経口投与し、4週間休薬する。 その後、本剤単独にて、テモゾロミドとして1回150mg/m2を1日1回連日5日間、経口投与し、23日間休薬する。この28日を1クールとし、次クールでは1回200mg/m2に増量することができる。これを6サイクル繰り返す。																		
総投与時間	30～90分																		
血管外漏出時のリスク	非壊死性抗がん剤: 投与部位における疼痛、発赤、腫脹などが起きうる																		
(備考)調製時・投与時の注意点など	①患者さんの体重からアバステンの1回当たりの投与量を算出し、必要なバイアル数を準備します。 ② バイアルから必要な投与量を注射筒で抜き取ります。 ③ 日局生理食塩液に添加して約100mLとします。(注: 用時調製してください。) ④ 静かに混合します。(注: 激しく振らないでください。) ⑤ 調製後は速やかに使用するようになしてください。また、アバステンには保存剤が含まれていないため、バイアル内の残液は廃棄してください。 ⑥ 外観上の異常がないことを投与前に目視にて確認してください。																		
1サイクル期間	4週間																		
総コース数	2コース→4週休薬→6コース																		